

平成 26 年度事業報告

シルバー人材センターの果たす役割は、「地域のニーズに応え」「地域を支え」「活力ある地域社会」を形成し、維持していくことでもあります。

急激に進む少子高齢化は、現時点では止めることができず、歯止めのきかないのが現実であり、特効薬もない大変な状況が続いております。

最近の経済情勢は、一部大企業は景気の回復により、ベア、ボーナスともに大幅なアップが報じられているが、地方においてはそうした状況はほとんど感じられないのが現状であります。政府は地方創生施策を重点目標に掲げ、地方の景気回復等を推進するとしておりますが、早急な対策の必要性を感じるものです。

当シルバー人材センターは設立後 14 年、広域センターとなって 6 年が経過しました。この間大変厳しい経済情勢の中で、受注件数、契約額とも概ね順調に推移しております。これは発注者の各自治体をはじめ、一般家庭や企業の皆様のご理解とご協力、また、会員の皆様の大変なご理解とご協力によるものであります。

26 年度の契約金額は 1 億 5 千万円を初めて超え、受注件数も 1,796 件となっており、昨年度と比較して金額で 2 千 4 百万円の増（119%）件数では 37 件の増（102%）となっております。この伸びについては全ての皆様のご理解とご協力で達成できたものであります。今後もこうした事業の受注ができるよう努力を重ねなければならない。会員数においては 4 月 1 日現在 359 名、昨年同月と同じで横ばい状態が続いております。26 年度目標数値が 358 名でありますので目標数は維持しておりますが、65 歳定年延長制度も影響し会員の確保は大変難しい状況となっております。粗入会率は 5.76%（25 年 10 月 1 日現在）で非常に高い加入率となっております。また、女性は 139 名（38.7%）で、特に農作業が集中する時期は発注者から女性会員の要望が多くありますが、対応に困窮しているのが実情であり、女性会員の確保が最重要課題であります。

一方、安全就業については、事業計画の第 1 目標に「事故ゼロ」を掲げ取り組んでおりますが、本年度は残念ながら数件の事故が発生してしまいました。引き続き事故撲滅のため始業前の安全確認と会員の安全に対する意識の徹底を推進して行かなければなりません。

センター等は、「自主・自立、共働・共助」の基本理念の基「信用」と「魅力」と「地域に愛される」また、地域住民の多様化するニーズに応えられるよう一層努力しなければならない。

以下、26 年度の主な事業について報告いたします。

主な事業報告

1. 総会

平成26年度定時総会を5月30日阿南町民会館において開催しました。

総会員数359名（出席者数64名、委任状202名、）

- 議事
- ・25年度事業報告について
 - ・25年度収支決算報告について 監査報告
 - ・役員の変更について
 - ・25年度補正予算について（報告）
 - ・26年度事業計画について（報告）
 - ・25年度収支予算について（報告）
 - ・中期5カ年計画について（報告）

以上について提案し、原案どおりすべて可決承認されました。

2. 理事会

- 第1回： 4月10日 新規加入会員の承認、26年度定時総会、役員の変更、表彰他について
- 第2回： 5月 9日 25年度事業報告及び決算報告、決算監査報告、理事・監事の選任、新規加入会員の承認他について
- 第3回： 6月27日 新規加入会員の承認、新役員構成、安全・適性就業強化月間、安全標語、会員及び就業拡大他について
- 第4回： 9月 8日 新規加入会員の承認、事業普及啓発促進月間、安全パトロール、SP事業、役員研修他について
- 第5回： 12月 5日 新規加入会員の承認、安全・適正就業研修会、派遣事業、安全標語審査、就労単価他について
- 第6回： 1月22日 新規加入会員の承認、設立15周年記念事業、広報誌シルバーだより他について
- 第7回： 3月11日 新規加入会員の承認、27年度事業計画及び予算、定時総会、中期5カ年計画の進捗状況、基盤拡大の取組み他について

3. 監査会

25年度決算監査が26年5月1日、監事2名により行われ適正な処理と認められました。正副理事長、事務局が監査を受けました。

4. 各部会

- 総務部会
 - ・組織の活性化と会員相互の連絡強化について検討
 - ・理事会機能の充実と強化の検討
 - ・5町村長へ補助金継続補助と支援強化の要請
 - ・女性理事の増員、女性会員の増強対策の検討
 - ・総会、研修会等各種行事への積極的参加の要請

- 事業部会
 - ・就業開拓（拡大）の検討、チラシ配布
 - ・地域班、職群班の強化対策
 - ・未就業会員対策
 - ・庭木等剪定講習会の検討
 - ・新規事業の検討

- 普及啓発部会
 - ・普及啓発促進月間の取組み
(ボランティア活動・シルバーフェアの開催)
 - ・広報誌「シルバーだより」年2回の発行
 - ・シルバーのPR活動
 - ・会員募集チラシ作成配布
 - ・部会の開催

- 安全部会
 - ・安全標語の募集、優秀作品の表彰
 - ・安全・適性就業研修会の開催
 - ・交通安全講習会の開催
 - ・安全作業の徹底
(作業前のミーティング、安全確認シート作成等)
 - ・部会の開催

5. ボランティア活動実績

地区名	実施年月日	実施内容	参加人数
売木	26.12.12	県道側溝ざらい	6
新野	26.12.08	国道151号沿線ゴミ拾い	16
和合	26.12.07	お寺周辺、旧国道側溝掃除	6
大下條	26.12.14	町道側溝掃除、道路脇草刈り処理	25
富草	26.10.24	阿南温泉周辺草刈り、剪定	10
下條	26.12.01	コスモスの湯窓拭き及び風呂掃除	14
泰阜	26.11.20	公共施設周辺草刈り、金網フェンスつる除去	4
合計			81

6. 普及啓発事業シルバーフェアー実績 26年10月18日開催

阿南町民体育館駐車場：(阿南町老人福祉祭・阿南大商工業祭同時開催)

出品者数	出品数	総売上額	配分額	事務費
18	35	87,850	61,935	25,915

7. 独自事業実績

トウモロコシ栽培 (新野地区)

従事月日	従事内容	従事者数	従事月日	従事内容	従事者数
4/02	台風除けパイプ整理	1	7/07	畝間草取り	1
4/03	〃	1	7/08	消毒、台風対策	2
4/12	耕耘	1	7/10	台風対策	2
4/15	耕作地設計	2	7/11	雄花切り取り	2
4/18	堆肥雨避けシート	3	7/14	消毒	3
5/01	種まき	6	7/15	消毒	1
5/08	施肥準備	1	7/21	追肥、摘果	2
5/09	施肥及び施肥準備	6	7/22	除草	1
5/10	耕耘	1	7/23	消毒、畦畔草刈り	4
5/14	マルチ敷き	6	7/28	収穫	8
5/15	育苗管理	1	7/30	収穫	7
5/16	移植、散水、種蒔き	7	8/01	収穫、草取り	7
5/17	畦畔草刈り	1	8/02	草刈り	1
5/18	畦畔草片付け	1	8/03	収穫	8
5/29	育苗管理	1	8/03	雄花切り取り	1
5/29	移植、散水、種蒔き	10	8/04	収穫	9
6/07	管理機による除草	1	8/05	収穫	9
6/09	畦畔草刈	1	8/06	草刈り	1
6/11	育苗管理、移植、草刈	7	8/08	収穫	6
6/13	畝間草取り	6	8/13	収穫	7
6/20	消毒	2	9/10	畦畔草刈り	2
6/29	追肥、消毒	2	9/12	草刈り	3
7/04	畦畔草刈り	1	9/15	耕耘	1
7/06	株元草取り	4	45日	従事延べ人数	161

(従事実人員12名)

8. シニアワークプログラム事業

高齢者の雇用と就業機会の確保を促進するため、長野県シルバー人材センター連合会及び飯田公共職業安定所と連携し、また、飯田緑化事業協同組合の協力を得て、55歳以上の働く意欲のある者を対象に講習会を実施しました。

実施期間：26年9月10日～9月26日

講習名：剪定緑地管理講習

受講終了者：10名

就業状況：常用雇用1名、起業（自営業）1名、SC就業8名

9. 広報編集委員会

26年度は第21号、第22号を発行いたしました。

第21号（26年9月20日付）

主な掲載内容：新役員体制、定時総会、地区活動状況報告、安全標語集計、写真で見る活動日誌、会員の異動、会員募集他

第22号（27年3月25日付）

主な掲載内容：26年度安全・適性就業研修会、安全標語の審査結果、地区活動報告、ボランティア活動状況、シニアワークプログラム事業、会員の異動、親睦会情報他

10. 新入会員説明会

入会后概ね1年未満の者を対象に研修会を27年2月9日（月）午後1時30分から事務所で開催しました。シルバー人材センターの仕組みをはじめ、定款、配分金規約、就業規程、就業基準、団体保険、就業状況、事故事例、ハインリッヒの法則等について説明し意見交換を行いました。

今回の対象者は48名で内26名の方が出席されました。

11. 安全・適性就業研修会

研修会は、会員及び役職員が日頃から「安全・適性就業」に対して意識の高揚を維持し、組織全体の問題として捉え、事故の撲滅を図り、シルバー事業を「安全・安心」で運営していくために開催することを目的としております。

期 日：27年2月16日（月）午後1時30分～ 阿南町民会館

出席者数：68名

内 容： 1. 安全標語の審査結果発表と表彰
2. 講演：「高齢者の交通安全」「特殊詐欺」について
3. 研修：「療育音楽」リラックス体操と元気に歌をうたいましょう
4. 最近の事故事例について